

No. 1

令和4年度当初予算のポイント

令和4年2月15日

宮崎県都城市

令和4年度 当初予算の姿 “スマイルシティ都城・未来発展予算”

◎ 一般会計当初予算額 936.8億円（前年度比7.7%増）

特別会計：407.1億円（2.0%減）、企業会計：117.6億円（2.0%増）、全会計：1,461.5億円（4.4%増）

◎ マニフェストを踏まえた予算配分

- ◆ 新型コロナウイルス感染症関連対策
- ◆ デジタル化の推進！
- ◆ 3つの宝を、より一層輝かす！
- ◆ 重要施策の推進！
- ◆ 市民サービスの更なる向上！
- ◆ “肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！



第2次都城市総合計画
“南九州の拠点都市＝リーディングシティ”の確立！
“笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城”の実現！



市民の幸福と市の更なる発展の実現！



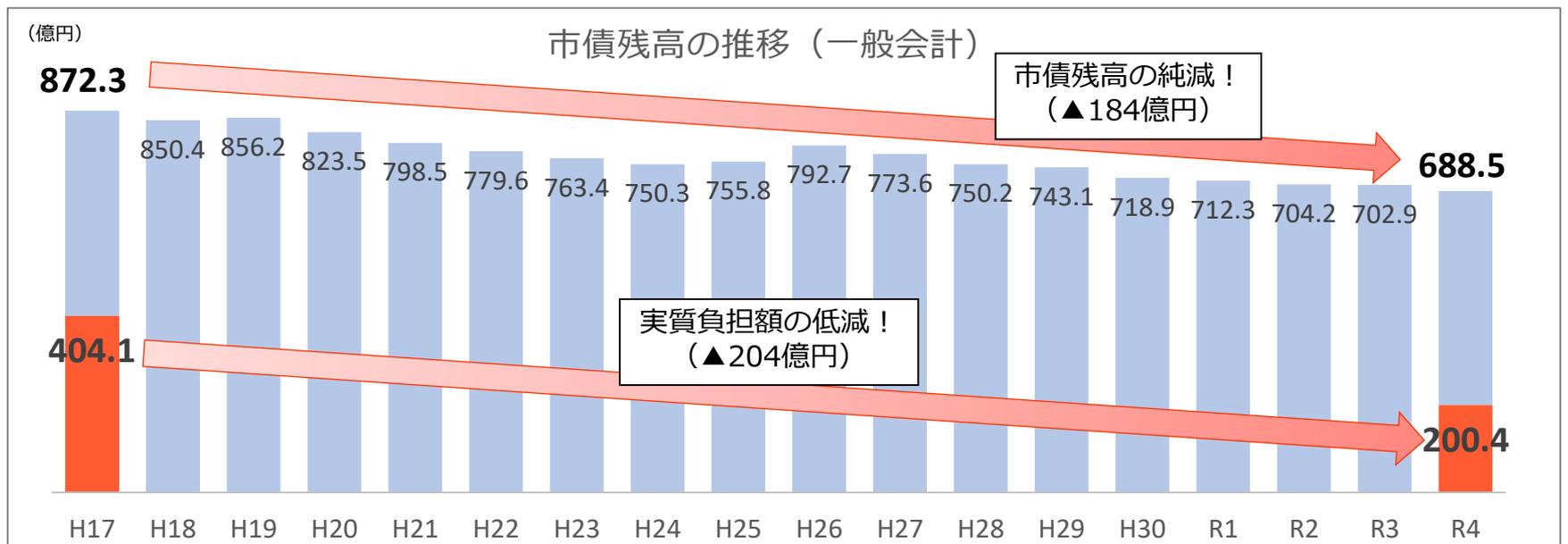
令和4年度 当初予算の姿 健全な財政運営は引き続き堅持

◎ 市債残高の純減（一般会計）

平成17年度末：872.3億円 ⇒ 令和4年度末：688.5億円（▲184億円）

◎ 負担割合の低い市債の活用で、本市の**実質負担額の低減！**

平成17年度末：404.1億円 ⇒ 令和4年度末：200.4億円（▲204億円）



(R3・4年度は見込み)

※1 負担割合の低い市債：臨時財政対策債、緊急防災減災事業債等

※2 実質負担額：市債残高のうち国からの地方交付税で措置される額を除いた本市の実質的な負担額

令和4年度 当初予算フレーム（一般会計）

	令和3年度当初予算			令和4年度当初予算			備考
	(億円)	R3-R2 (億円)	増減率 (%)	(億円)	R4-R3 (億円)	増減率 (%)	
(歳入)							
市 税	179.4	▲ 9.5	▲ 5.0	192.2	12.8	7.1	個人市民税: 4. 7億円増(R3に見込んでいたコロナ影響による減を除外) 法人住民税: 5. 4億円増(R3に見込んでいたコロナ影響による減を除外) 固定資産税: 2. 7億円増(R3限りのコロナ特例軽減措置終了等による増)
地 方 交 付 税	148.7	▲ 8.7	▲ 5.5	158.4	9.7	6.5	
市 債	65.1	8.4	14.8	55.6	▲ 9.5	▲ 14.6	一般廃棄物処理事業債: 4. 7億円増 一般補助施設整備等事業債: 4. 4億円増 臨時財政対策債: ▲22. 1億円
国 県 支 出 金	231.5	▲ 17.8	▲ 7.1	263.2	31.7	13.7	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金: 5. 2億円増 防災・安全交付金: 3. 9億円増 畜産競争力強化整備事業費補助金: 18. 8億円増
そ の 他	244.9	31.1	14.6	267.4	22.5	9.2	物産振興拠点施設受託整備事業費負担金: 5. 3億円増 ふるさと応援基金繰入金: 10億円増 学校給食費: 7億円増
計	869.6	3.5	0.4	936.8	67.2	7.7	
(歳出)							
扶 助 費	228.3	▲ 2.2	▲ 1.0	235.7	7.4	3.2	障害者福祉サービス給付費: 4. 6億円増 施設型給付費(認定こども園): 3. 4億円増
人 件 費	128.5	2.7	2.2	127.5	▲ 1.0	▲ 0.8	
公 債 費	75.6	▲ 2.6	▲ 3.3	73.5	▲ 2.1	▲ 2.8	地方債元金償還金: ▲1. 6億円 地方債利子: ▲0. 5億円
普 通 建 設 事 業 費	112.2	▲ 20.5	▲ 15.5	164.8	52.6	46.9	畜産競争力強化整備事業: 18. 8億円増 物産振興拠点施設整備事業: 16億円増 し尿処理施設整備事業: 7億円増、山之口運動公園整備事業: 5. 7億円
そ の 他	325.0	26.1	8.7	335.3	10.3	3.2	学校給食センター食材等調達事業: 7億円増
計	869.6	3.5	0.4	936.8	67.2	7.7	

※ 端数処理のため、数値が一致しない場合がある。



新型コロナウイルス感染症関連対策 全体フレーム (R元~4年度)

	R元年度	R 2 年度	R 3 年度	R4年度
経緯 (主なもの)		▼緊急事態宣言(国) 4/16 ▼本市で初めての感染確認7/25	▼緊急事態宣言(県) 5/9~31 ▼感染拡大緊急警報 6/1~21 ▼都城・北諸県圏域を感染急増圏域指定 ▼緊急事態宣言(県) 8/11~9/30 ▼営業時間短縮要請 8/14~24	▼都城・北諸県圏域を感染急増圏域指定1/13~2/2 ▼営業時間短縮要請 1/18~2/2 ▼本市をまん延防止等重点措置区域に指定 1/21~3/6
I. 感染防止 (54.9億円)		R2実施：児童福祉施設・高齢者福祉施設等へのマスク・消毒液配布、避難所での感染防止対策 R3実施：児童福祉施設・小中学校での感染防止対策、新型コロナウイルスワクチン接種 R4継続：児童福祉施設での感染防止対策、新型コロナウイルスワクチン接種		
II. 緊急支援 (生活支援・事業支援) (313.9億円)		R2実施：特別定額給付金、がんばろう都城！事業者支援金、子育て世帯臨時特別給付金 R3実施：営業時間短縮要請関連事業者等支援金、生活困窮者自立支援金 R4継続：生活困窮者自立支援金		
III. 地域経済 活動の回復 (25.1億円)		R2実施：がんばろう都城！ふるさと応援券、プレミアム付スマイル商品券 R3実施：住宅リフォーム促進事業、ミートツーリズム推進事業、スポーツ文化合宿おかえりクーポン R4継続：住宅リフォーム促進事業、ミートツーリズム推進事業、スポーツ文化合宿おかえりクーポン		
IV. 新しい時代 への取組の推進 (21.1億円)		R2実施：新時代適応型ビジネス支援 R3実施：光ファイバ整備、マイナポイント等活用事業、飲食店応援デジタルスタンプラリー R4実施：地域振興券活用マイナンバーカード普及促進事業		

新型コロナウイルス感染症関連対策予算：415.0億円 (うち令和4年度当初予算：14億円)

新型コロナウイルス感染症関連対策

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種費

デジタル

6億8,630万円

○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたワクチン接種を引き続き実施！

《3回目接種》

2回目接種完了した18歳以上の方

[65歳以上：6か月以上経過 64歳以下：7か月以上経過]

※接種の進捗状況により、6か月に前倒しする場合があります。

《1・2回目接種》

5歳以上の未接種者のうち接種を希望する方

[5～11歳は3月から接種開始]

接種状況 (令和4年1月末時点)

1回目接種済	130,377人	12歳以上	89.4%
2回目接種済	129,207人	12歳以上	88.6%
3回目接種済	7,161人	18歳以上	5.9%

《接種時期イメージ》

年月	区分	R4.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
接種時期	3回目接種	●高齢者(65歳以上)								
					●一般(18歳～64歳)					
	1・2回目接種	●接種を希望する未接種者(12歳～)								
					●子ども(5歳～11歳)					

接種券受領



予約
LINE
ウェブ
電話



接種



新型コロナに関する
情報や接種予約は、
都城市公式LINEから！




新型コロナウイルス感染症関連対策

(2) 地域経済活性化策

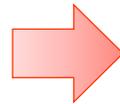
○住宅リフォーム促進事業 1億2,001万円

- ・ 感染拡大等による地域経済の状況を踏まえ、令和3年度に引き続き令和4年度も継続実施！

《令和3年度実施見込み》

交付申請件数 約1,000件
 総工事費 約11億8千万円
 補助交付額 約8千万円

《地域への経済波及効果》



約 20.5億円！



○ミートツーリズム推進事業【再掲 P34】 9,144万円

- ・ ふるさと納税日本一に輝いた本物の「肉と焼酎」に出会う「ミートツーリズム」を推進！
- ・ 観光誘客や交流人口の拡大により、地域経済を活性化！



○スポーツ・文化合宿誘致推進事業 3,664万円

- ・ 過去5年の間に本市で合宿を実施した団体に、おかえりクーポンを送付
- ・ 当該団体が令和4年度に合宿を実施する際、事前に送付したおかえりクーポンを提出すると、宿泊者一人当たり上限1,000円分を通常の補助金に加算！
- ・ 合宿誘致をさらに推進し、地域経済を活性化！



○地域振興券活用マイナンバーカード普及促進事業【再掲 P8】 2億3,011万円

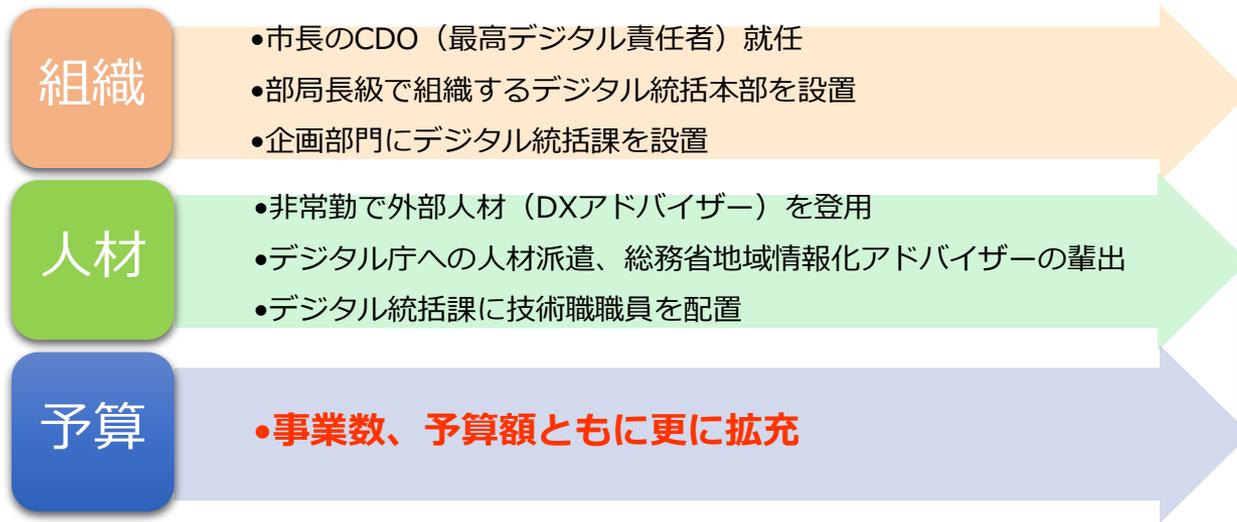
- ・ 令和4年8月1日までにマイナンバーカードを新規取得した方等に、マイナンバーカード取得感謝券（地域振興券）5千円分を配布
- ・ マイナンバーカードの取得を推進し、地域経済を活性化！

デジタル



デジタル化の推進 全体フレーム

デジタル化関連の“組織・人材・予算”すべてを大幅に拡充！



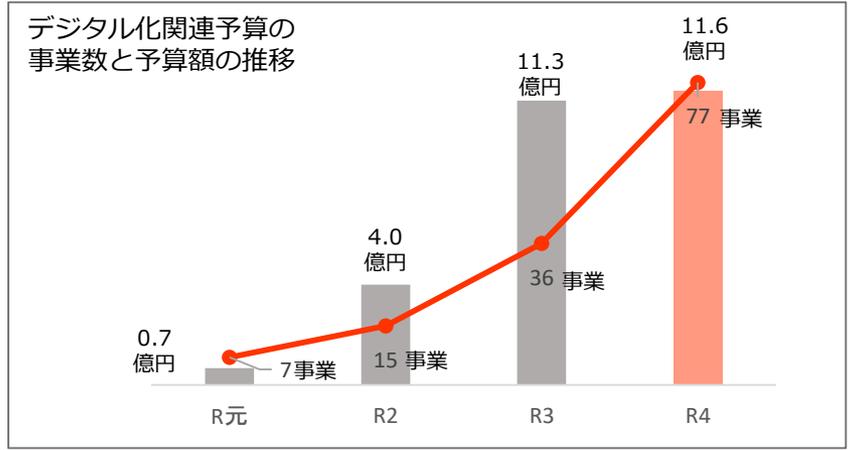

**デジタル化の恩恵を
市民の皆さんへ！**

宮崎県立都城商業高校 × 都城市
デジタル関連事業に係る連携

R4当初予算 デジタル化関連予算

77事業 11億6,271万円
 (うち新規 33事業 4億5000万円)

	事業数 (うち新規)	予算額
①市民サービス	41 (19)	7億2,275万円
②自治体経営	18 (9)	3億1,204万円
③地域社会	18 (5)	1億2,792万円





デジタル化の推進！

① 市民サービス

(1) 地域振興券活用マイナンバーカード普及促進事業 2億3,011万円

- 令和4年8月1日までにマイナンバーカードを新規取得した方等に、マイナンバーカード取得感謝券（地域振興券）5千円分を配布
- マイナンバーカードの取得を更に促進！
《本市のマイナンバーカード交付率（R4.1.1時点）》

約 75% （全国平均：約40%）



(2) コンビニ交付サービス事業 3,944万円

- 全国のコンビニ等で、マイナンバーカードを利用して各種証明書の取得が可能！
- 令和3年7月から、コンビニ交付手数料を一律150円に引下げ！

《サービス利用率》※

約 43%

※コンビニ等で取得可能な証明書発行枚数のうち、コンビニ交付サービスを利用した発行枚数の割合（令和4年1月分）

コンビニで取得可能な証明書	窓口交付手数料	コンビニ交付手数料
住民票の写し、マイナンバー記載の住民票の写し、住民票記載事項証明、印鑑登録証明、所得証明、課税証明、所得・課税証明、戸籍の附票の写し	300円	150円
戸籍の謄本・抄本	450円	



(3) 基幹業務システムの行政手続きオンライン化対応 **新規** 3,280万円

- 児童手当・保育・介護保険など、身近な行政サービスがマイナンバーカードを利用して電子申請可能！
- デジタル化の進展により、今後ますます増加が見込まれるオンラインでの行政手続きに効率的に対応する仕組みを構築！
- 対象手続きは今後も拡充予定



(4) 転出・転入手続き効率化事業 **新規** 154万円

(※令和3年度3月補正計上)

- マイナンバーカードを活用し、マイナポータルからオンラインで転出届・転入予約が行える仕組みを構築
- 転入地自治体が、あらかじめ通知された転出証明書情報により事前準備を行うことで、手続き時間が短縮！

(5) 窓口キャッシュレス決済の推進 **新規** 15万円

- 市民課等の窓口における証明手数料等の支払いに、国が推進しているJPQR（QR決済）を導入し、キャッシュレス化を推進！
- 公共施設（都城歴史資料館、都城島津邸）入館料のキャッシュレス化に続く取組



(6) 市税等のコンビニ納付等推進 **拡充** 1,639万円

- 個人住民税、固定資産税、軽自動車税等に加えて、保育料と公営住宅使用料についても、コンビニでの納付、スマホアプリ決済（PayPay、PayB）が可能に！



(7) WEB口座振替受付サービス **新規** 96万円

- 市税等の口座振替の申し込みがスマートフォン等で可能に！振替開始までの期間が短縮！
- 令和4年4月から本格運用！

(8) 行政サービス等のオンライン予約推進 **拡充**

- 様々な行政サービス等のオンライン予約を推進！

オンライン予約可能なサービス等	事業名	予算額
乳幼児の一時預かり、病児保育	一時預かり等検索予約システム	112万円
1歳6か月健診等の幼児健診	乳幼児健診等予約システム	34万円
がん検診、健康診査等	集団検診等WEB予約システム	88万円
新型コロナウイルスワクチン接種	新型コロナウイルスワクチン接種予約システム	331万円
体育施設等の公共施設【実証事業】	公共施設等予約システム 新規	557万円

(9) デジタルケア避難所構築事業

拡充
3,033万円

- マイナンバーカード等の身分証をタブレットで読み取ることで避難所受付を簡素化し、混雑状況も一目でわかる「デジタルケア避難所」
- 無線LANアクセスポイントの構築により、避難者による情報収集も容易に！
- 令和4年度は、市内**全33か所**の1次避難所への整備を完了！



(10) 救急搬送デジタル化実証事業

新規
277万円

- 通報時には通報者とのビデオ通話を、搬送時には救急隊員がARグラスを活用！
- 医療機関等と連携し、映像を通じた情報伝達により、救急搬送から処置開始までの時間短縮を図る！



(11) プレスリリースデジタル配信事業

新規
99万円

- 様々なメディアに即時に情報を配信することができる「プレスリリース配信サービス (PRTIMES)」を導入
- 本市の特筆すべき取組等を全国に迅速に発信！



デジタル化の推進！

② 自治体経営

(1) 3次元測量システム導入事業

新規
329万円

- 災害現場等において、被災箇所をスマホ等でスキャンするだけで、容易に高精度の3次元測量が可能
- 業務の効率化が図られるとともに、取得した3次元データの利活用により、災害からの早期復旧にも直結！



(2) ビジネス動画セルフサービスシステム導入事業

新規
127万円

- パワーポイント資料をもとに、音声付動画を簡単に作成できるシステムを導入
- 市民向け説明会や職員向け説明会に活用し、業務を効率化！



(3) デジタル録画面接事業

拡充
385万円

- 職員採用試験に採用しているデジタル面接（録画面接）機能を一部拡充！
- 人の目による選考に加え、受験者の発言内容をもとに適性等をAIが分析する「AIアセスメント」を導入！



(4) 議会用タブレット・電子会議システム導入事業

新規
1,223万円

- タブレット端末及び電子会議システムを市議会に導入し、議案等の議会関係資料を電子データ化
- ペーパーレス化を推進し、資料作成経費の削減と議会運営の効率化を図る！

デジタル化の推進！

3 地域社会

(1) デジタル技術活用支援

拡充

- **デジタル活用支援員推進事業** **ゼロ予算**
 - ・ 高齢者などを対象とした「スマホの使い方講座」や「キャッシュレス決済・コンビニ交付体験」などの機会を提供。地域のデジタル化を推進！
- **デジタル技術活用支援事業** **110万円**
 - ・ 障がい者へのデジタル技術活用支援や、親子プログラミング講座の開催など、様々な市民がデジタル技術に触れる機会を創出！
- **草の根地域デジタル化事業** **新規** **452万円**
 - ・ 地域おこし協力隊が、中山間地域の公民館等に出向き、高齢者等の日常生活におけるデジタルに関する困りごとに対応！



【スマホ講習会の様子】



(2) スマートシティ推進協議会構築事業

新規
2,000万円

- デジタル化による地域課題の解決を行いながら、新たな価値を創出する「持続可能なスマートシティ」を目指して、官民が一体となった協議会を設立
- 協議会は以下の内容に取り組むことで、まち全体のデジタル化を推進！
 - ・ 地域事業者等へのデジタル化支援
 - ・ 地域ニーズや課題等に即した地域DX構想の策定
 - ・ 国のスマートシティ関連事業採択に向けた事業の検討
 - ・ 個別の地域事業者等の課題等を解決する技術を持つ市外事業者とのマッチング など

(3) 電子納品推進事業

新規

1,290万円

- 公共事業の設計委託や工事に伴って作成される関係書類について、紙に代わって電子データで納品する電子納品を推進！
- 事業者・市双方の業務効率化、公共事業の品質の向上、ペーパーレス・省スペース化等を図る！

(4) IoT活用ケアマネジメント向上支援事業

新規

275万円

- IoT機器を活用し、介護ケアマネジメントの質の向上を図る！
- 人感センサー等により利用者の生活リズム等のデータを収集。得られたデータをケアマネジメントに活かすとともに、利用者本人の生活改善にも活用！

(5) スマート農業促進事業

拡充

314万円

- 本市の基幹産業である「農林畜産業」の更なる振興のため、AIやICT技術等を活用し、生産性・収益力の向上や高品質化を図る！

【事業内容】

- ・ スマート農業セミナー：スマート農業に取り組む行政機関や先進農業者等を講師に招き、農業者や関係機関を対象にセミナーを開催し、最新技術の普及を促進！
- ・ スマート農業実装推進：実証事業で省力化に効果のあった自動操舵システムや薬剤散布用ドローン等の導入を支援！



【自動操舵システム】



【薬剤散布用ドローン】

3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(1) 畜産業の振興

拡充

- **全国和牛能力共進会対策事業** **746万円**
 - ・ 令和4年開催の「第12回全国和牛能力共進会（鹿児島大会）」での日本一を目指し、生産者・関係機関一体となった「チーム都城」を強力支援！
- **肉用牛担い手農家支援事業** **デジタル** **1,600万円**
 - ・ 堆肥舎やICT機器整備に対し補助を行い、生産体制強化を支援！
- **次世代乳用牛育成対策事業** **528万円**
 - ・ 全日本ホルスタイン共進会出品対策として導入した優良乳用牛を活用し、安定した生乳生産のための乳用牛の更新を支援！
- **養豚生産性向上対策事業** **拡充** **990万円**
 - ・ 人工授精に必要な機器等の購入や優良種豚導入に対し補助を行うことで、出荷頭数増加を目指す！
- **鳥インフルエンザ等防疫対策支援事業** **400万円**
 - ・ 防疫に必要な消毒薬剤等の購入費を支援し、防疫体制を強化！



(2) 宮崎大学畜産振興プロジェクト事業

330万円

- 宮崎大学と連携し、地域の獣医師・畜産技術者等へのリカレント教育（社会人の学びなおし）を推進！
- 本市の基幹産業である畜産業の担い手の育成・スキルアップを図る！



(3) 6次産業化推進事業

拡充

○ 6次化商品開発共創事業

新規

795万円

- ・ 生産者（農家・農業法人等）と専門家が共同で新たな商品を創造し、「儲かる農業」を実現！
- ・ 専門家によるアドバイスや完成後の大都市圏でのトライアル販売を通じ、高品質な6次化商品を開発し、新たな販路開拓を更に強化！



【施設整備等支援によりリニューアルした商品】

○ 「はばたけ都城」6次産業化推進事業 1,981万円

- ・ 6次産業化に必要な施設整備や商品開発を支援！



【これまでに開発した商品】

○ 営業力強化対策事業

464万円

- ・ 大都市圏への販路開拓を強化する「攻めの販売戦略」を展開！

(4) 森林環境譲与税活用事業

拡充

○ 森林経営管理制度運用事業

拡充

1,648万円

- ・ 森林の適切な管理を促進する森林経営管理制度を推進！



【再造林後の様子】

○ 作業省力化・分散化支援事業

新規

1,560万円

- ・ コンテナ苗導入補助により、苗木植付等作業の省力化・分散化を図る！

○ 林業担い手支援事業

新規

2,856万円

- ・ 再造林下刈作業員への日当支援に加え、林業大学卒業生の市内での就業をサポートし、担い手確保を図る！



【スギコンテナ苗】

3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

(1) 都城志布志道路整備関連事業

529万円

- 都城志布志道路整備・活用促進大会を開催し、早期全線開通に向けた市民の熱い思いを発信！

【大会概要（予定）】

会 場：都城市総合文化ホール・大ホール
 開催日：令和4年5月14日（土）（予定）



【大会の様子】



乙房IC～横市IC → 令和4年3月12日開通予定
 都城IC～乙房IC → **令和6年度開通予定！**



【都城ICから志布志方面を望む完成予想イメージ】

防災の道 経済の道 医療の道

(2) 都城インター工業団地桜木地区整備事業

4億1,955万円

- 宮崎自動車道都城インターチェンジ近くに整備中の「都城インター工業団地桜木地区」が令和4年秋に完成予定！
- 全12区画の優先交渉者が決定しており、令和5年1月に立地企業に引き渡し予定
- 「地の利」を最大限に生かし、今後も新たな工業団地整備に向けて検討中



【完成イメージ】

(3) 鷹尾上長飯通線 (川東工区)

新規

8,243万円

- 国道10号と交差する市場入口交差点に右折車線を整備
- 右折車の滞留を原因とする慢性的な渋滞を緩和！

【事業内容】

- ・ 事業内容：交差点改良（右折車線整備）
- ・ 事業区間：市場入口交差点
- ・ 事業期間：令和4年度～6年度
- ・ 総事業費：約2.1億円

【整備イメージ】



【現在の渋滞状況】



(4) 基幹道路等の整備

○ 鷹尾都原線

2億3,753万円

- ・ 事業内容：道路拡幅、自転車専用通行帯・歩道整備
- ・ 事業区間：自衛隊前交差点～都城さくら聴覚支援学校東側交差点
- ・ 事業期間：平成26年度～令和6年度
- ・ 総事業費：約30.6億円



【鷹尾都原線の現状】

○ 原村今町線 (瀬之口橋)

1億16万円

- ・ 事業内容：歩道（側道橋）整備
- ・ 事業期間：令和3年度～5年度
- ・ 事業区間：瀬之口橋
- ・ 総事業費：約2.2億円



【原村今町線の現状】

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる子どもたちの育成

(1) デジタル化の推進による学力向上対策

拡充
デジタル

- **小・中学校学習支援AIドリル導入事業** **新規** **6,505万円**
 - ・ 小学校3年生以上の学習に、学習支援用のAIドリルを導入
 - ・ 一人一人の理解度にあわせた学習により、個別最適な学びを実現することで、学力向上を目指す！
 - ・ 授業・自習時間・家庭学習など、あらゆる場面で活用
- **小・中学校ICT支援員配置事業** **新規** **1,863万円**
 - ・ ICT機器の不具合対応や操作支援等を行うICT支援員を配置し、円滑な授業をサポート！
- **小・中学校ICT化推進事業** **3,705万円**
 - ・ 市立小中学校の児童生徒全員に1人1台端末を配置済み
 - ・ 授業や学級活動で積極的に活用し、学力と情報活用能力の向上を図る！
- **統合型校務支援システム導入事業** **2,769万円**
 - ・ 名簿管理や出席簿、成績処理等を効率的に行う校務支援システムを導入
 - ・ 県内統一のシステムを利用することで業務効率が向上！教員が子どもと向き合う時間を確保する！



【個人の思考活動で活用】



【話し合いのツールとして活用】

保護者との連絡ツールもデジタル化！

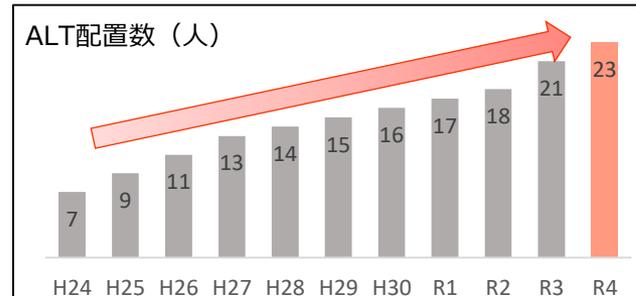
- **学校等・保護者連絡デジタル化事業** **ゼロ予算**
 学校等と保護者の連絡について、無料アプリを活用して効率化を図る！

(2) ALTによる語学指導事業

拡充

8,458万円

- ALT（外国語指導助手）の語学指導を通じ、語学力の向上を図るとともに、豊かな国際感覚を醸成！
- ALTを計画的に増員し、外国語に身近に触れる機会を増やす！

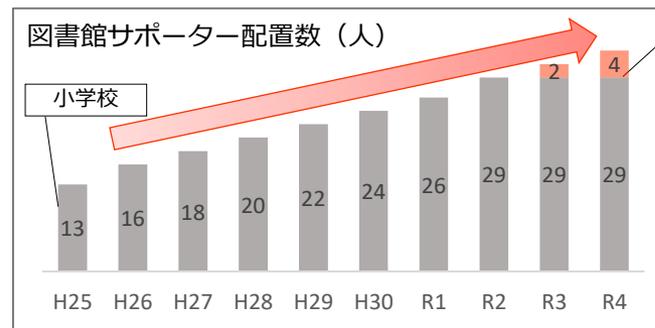


(3) 小・中学校図書館サポーター配置事業

拡充

3,815万円

- 図書館サポーターを計画的に配置
- 掲示物作成などの学校図書館整備や、授業に関連した本の紹介などの業務を通じて、児童生徒の読書活動を推進！
- 令和3年度から配置を開始した中学校図書館サポーターを更に増員！



【生徒製作のポップ（本の紹介広告）】

(4) 奨学金制度の一元化

拡充

493万円

- 都城市と三股町にある3つの奨学金制度の一元化により、「都城・三股みらい応援奨学金」とし、学業に意欲のある圏域の若者をサポート！

重要施策の推進！

① 子ども・子育て支援

(1) 子ども医療費助成事業

5億7,480万円

- 子育て世代の医療費負担を軽減することにより、子どもの健全な成長をサポート！



(2) 子どもの生活・学習支援事業

拡充 1,544万円

- 困難な状況にある子どもたちの健全な成長と未来を全力で応援！
- 生活・学習支援教室を全中学校区15地区で実施
- 会場の見直しや開設日数の拡充により、更に多くの子どもたちが利用しやすい環境を整備！



(3) 一般不妊治療医療費助成事業

新規 1,461万円

- 不妊治療の医療保険適用化に伴って助成制度を見直し、安心して子どもを産み育てられる環境を整備！
 - ・ 一般不妊治療医療費助成：人工授精治療の自己負担分（3割）に対し助成
 - ・ 検査費用助成：医師が不妊症の診断のために必要と認める検査費用を、保険適用の有無に関わらず助成

重要施策の推進！

② 仕事と子育ての両立支援

(1) 放課後児童クラブ事業

拡充
8億1,718万円

- 放課後や学校休業日の子どもたちに生活の場を提供し、子どもの健全育成を図り、子育て世帯を力強くサポート！
- 令和4年度は、新たに2か所を開設
- さらに、直営2か所を法人による運営に変更し、保護者のニーズに対応した、よりきめ細やかなサービスを実施！

《開設予定数》72か所（法人立68か所 直営4か所）



(2) ファミリーサポートセンター事業

拡充
1,371万円

- 育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人による、相互の育児援助活動
- 活動の半数以上を占める塾や習い事等への「送迎活動」について、私用車の燃料費相当を補填し、援助会員を支援！
- さらに、送迎活動中の事故等を補償する自動車団体保険に加入し、より安心して援助活動ができるよう環境を改善！



【送迎活動の様子】

重要施策の推進！

4 スポーツ・文化活動の推進

(1) 都城運動公園整備事業

3億3,836万円

(※令和3年度3月補正含む)

- 国民スポーツ大会（令和9年開催予定）のソフトテニス成年男女の会場となる都城運動公園を整備！
- テニスコートの整備を中心に、大規模改修を実施

【事業内容】

- ・ 事業期間：令和2年度～7年度
- ・ 事業内容：テニスコート整備（16面）、管理棟・大会運営棟整備 外
- ・ 令和4年度事業：管理棟・大会運営棟整備、テニスコート等撤去工事 外



【整備イメージ】

(2) 都城運動公園防災施設整備事業

新規

5,828万円

- 都城運動公園内（野球場西側）に、防災機能を有する屋内競技場を新たに整備！

《災害時》

- ・ 発災初期に必要な食料品や飲料水などの備蓄品倉庫機能
- ・ 大規模災害発生時に受け入れる緊急消防援助隊の活動拠点機能
- ・ 消防局の近くに防災拠点を整備することによる災害時対応の迅速化

《平常時》

- ・ 雨天時でも利用可能！市民がいつでも安心して利用できるスポーツ施設として活用

【事業内容】

- ・ 事業期間：令和4年度～6年度（予定）
- ・ 事業内容：防災施設（屋内競技場）の整備
- ・ 令和4年度事業：基本実施設計 外



【整備イメージ】

(3) 山之口運動公園関連整備事業

11億8,150万円

(※令和3年度3月補正含む)

- 国民スポーツ大会のメイン会場となる山之口運動公園を、県と連携して整備！
- 競技大会やキャンプ・合宿の誘致による交流人口の拡大や地域活性化にも寄与！
- 南海トラフ巨大地震に備えた後方支援拠点としての機能も強化！

【事業内容】

- ・ 事業期間：平成29年度～令和6年度
- ・ 事業内容：陸上競技施設（第1種・第3種公認陸上競技場、投てき練習場）等整備
- ・ 令和4年度事業：補助競技場建設工事、造成工事 外
- ・ 関連事業：関連周辺道路整備に係る設計・工事等



【整備イメージ】

(4) 山之口駅等整備事業

2億2196万円

(※令和3年度3月補正含む)

- 国民スポーツ大会に向けて、まちの玄関口となる山之口駅等をリニューアル！山之口運動公園と駅を結ぶ道路の歩道等も改修！

【事業内容】

- ・ 事業期間：令和3年度～7年度
- ・ 事業内容：山之口駅舎改築、市道駅前通線整備 外
- ・ 令和4年度事業：用地取得 外



【整備イメージ】

(5) スポーツコミッション関連事業

新規

7,140万円

- スポーツを軸とした地域振興をけん引する組織として、新たに「一般社団法人都市スポーツコミッション」を設立！
- 現在、整備を進めているスポーツ拠点施設の国民スポーツ大会終了後の活用を見据えて、スポーツによる地域振興を進めるためのアクションプランを策定



(6) 地区体育施設耐震改修整備事業

5,756万円

- 五十市地区体育館の耐震補強・大規模改修を実施
- バリアフリー化も進め、利用者の安全・安心を確保！

【事業内容】

- ・ 事業期間：令和3年度～5年度
- ・ 事業内容：耐震補強、大規模改修
- ・ 令和4年度事業：耐震補強・改修工事



【整備後イメージ（改修後の姫城地区体育館）】

(7) 都城市立美術館・特別展
歌川広重「東海道五拾三次」(仮)

新規

1,000万円

- 浮世絵風景画の双璧のひとりで、ゴッホやモネなどの画家に影響を与えた歌川広重の「東海道五拾三次」を展示
 - 傑作と言われる保永堂版55点(1834年頃)と丸清版55点(1847~51年)を同時に展示し、違いを見比べる企画
 - 大正時代に撮影された宿場の写真も紹介
- 《開催期間》令和4年10月22日~12月4日(予定)



【蒲原宿夜之雪 保永堂版】

(8) 都城島津邸・特別展「都城喫茶ことはじめ」(仮)

新規

874万円

- 令和4年は千利休生誕500年
 - 武家社会で茶の湯が担った文化的役割について紹介
 - 公開承認施設という特性を活かした他館との連携により、普段見ることができない重要文化財も展示
- 《開催期間》令和4年10月15日~11月27日(予定)



【白隆摩茶碗 銘 おもかけ】

重要施策の推進！

5 中心市街地の活性化

(1) 中心市街地居住推進事業

2億4,760万円

- 中心市街地への居住機能集積を促進し、更なる賑わい創出と活性化を実現するとともに、居心地が良く歩きたくなる「まちなか」の形成を促進！
- 解体費を支援し、土地・空き店舗等の有効活用を促進！
- 中心市街地の低未利用地などを活用した共同住宅等の建設や既存ストックのリノベーションを支援し、「まちなか」の居住基盤の整備と景観の改善を図る！

【事業内容】

- 共同住宅等整備促進解体事業費補助
1事業あたり最大3,000万円
- 共同住宅等整備促進事業費補助
分譲住宅：1戸あたり最大200万円、1棟あたり最大5,000万円
賃貸住宅：1戸あたり最大150万円、1棟あたり最大3,000万円
- 共同住宅等リノベーション促進事業費補助
1棟あたり最大3,500万円



【令和3年度共同住宅等整備促進事業による整備事例】

(2) 中心市街地活性化事業

○ 中心市街地再生プラン事業 1億4,714万円

- リノベーション手法による遊休不動産の活用や商業基盤整備の支援を行い、更なる新規出店を促進！

○ まちなか活性化プラン事業 9,790万円

- 中核施設を中心に周辺商店街や中心市街地エリアを対象とした様々な施策を展開！
- まちの魅力アップにつながるコンテンツを誘導し、回遊性向上を図る！

《まちなかの資源を生かす！》

リノベーションスクール・タウンマネージャー配置事業 外

《まちなかの回遊性を高める！》

商店街景観形成事業・まちなかイルミネーション・まちなか回遊促進事業 外



【リノベーション後の商業店舗】



【まちなかイルミネーション】

(3) 中心市街地中核施設完成記念官民連携事業

新規

200万円

- 民間複合施設の令和4年4月の開館により、平成25年度から進めてきた中心市街地中核施設整備事業が完成！
- 中心市街地の魅力を改めて発信するとともに、更なる賑わいを創出するため、官民連携した開館記念事業を実施！

《開催期間》令和4年4月29日～5月5日（予定）



テラスタ
 【民間複合施設“TERRASTA”完成予想図】

重要施策の推進！

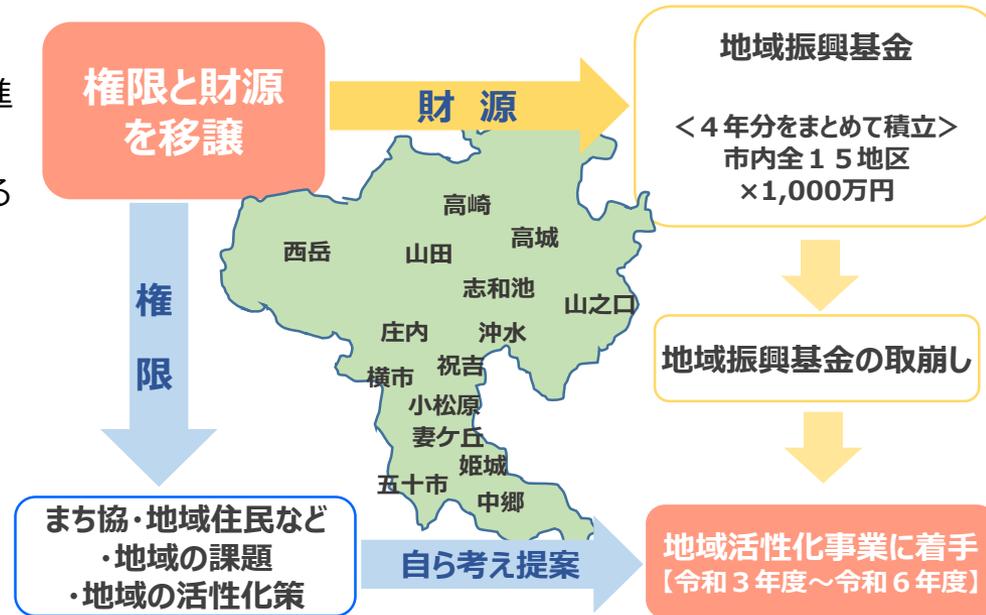
6 地域の活性化

(1) 地域活性化事業

(4年総額) **1億5,000万円**

《令和4年度の主な地域活性化事業》

- 横市** ○安全安心な横市まちづくり事業
不審者等対策として防犯カメラを設置し、安心安全な地域づくりを目指す
- 沖水** ○おきみず文化マップ制作事業
地区の歴史や特徴を記した文化マップを作成し地域への愛着を醸成
- 中郷** ○世代間交流支援事業
小学生から高齢者まで参加できる農作業体験を通じて世代間交流を促進
- 山之口** ○山之口よかところPRビデオ制作事業
山之口の史跡・特産物などを紹介するPRビデオを作成
- 高城** ○高城地区見守り隊支援事業
児童生徒の登下校時の見守り活動を実施する「見守り隊」の備品を整備
- 山田** ○山田地区広報誌発行事業
地区内の身近な話題を提供する広報誌を月1回発行
- 高崎** ○高崎春まつり事業
地区の春を彩るイベントとして開催



(2) 移住・定住拡大プラン

拡充

- 「移住・定住サポートセンター」が、移住相談に対してワンストップで対応！
- 移住・定住と切り離せない「雇用・就職支援」を、ライフステージごとに組み込むことで効果的に推進！

定住
(転出抑制)

小中学生

- **産学官連携！キャリア教育推進事業** **ゼロ予算**
・地元企業のゲストティーチャーを小中学校に派遣し、「地元で働く」意識を醸成！

高校生

- **企業巡見推進事業** **120万円**
・高校生や保護者を対象とした企業巡見を実施し、地元就職率を向上！

大学生

- **移住・定住インターンシップ等促進事業** **75万円**
・市外の大学生等の地元企業でのインターンシップへの参加費用を支援！
- **移住・UIJターン就職座談会** **220万円**
・地元企業と連携し、オンラインでの就職・移住説明会を開催！

ユーアイジエイ

UIJ
ターン

社会人

- **未来の人材確保に向けた奨学金返還支援** **52万円**
・本市出身の若者が大学等を卒業して本市に居住し、市内事業所に就職した場合に奨学金返還を支援！
- **移住支援金・ひなた暮らし実現応援給付金** **3,840万円**
・県外に5年以上在住して仕事をされた方が、本市へ移住し就職された場合等に支援金を給付！
- **転職応援補助金** **886万円**
・市内事業所への転職に伴い、本市に新たに転入する移住者の転居費用と家賃を支援
- **若者の出会いと雇用コンシェルジュ事業** **2,200万円** **新規**
・雇用コーディネータを配置し、若年離職者等の再就職をサポート！

全世代

- **移住・定住推進事業** **拡充**

1,039万円

- ・移住・定住サポートセンターの運営
- ・お試し滞在助成
- ・ワーケーションモニター事業外



- **移住者運転技術向上応援事業**
費補助金

7万円

- ・本市の移住支援策を活用した移住者で運転が不安な方に、ペーパードライバー講習の受講費用を助成！

(3) 若者の交流促進

拡充

○ 若者の交流を促進し、出会いの場の創出と婚活支援を促進！

○ **若者の出会いと雇用コンシェルジュ事業**【再掲 P31】 **2,200万円** **新規**

・ 市内事業者と連携して若者交流イベントを開催し、若者に出会いの場を提供！

○ **婚活サポート事業** **デジタル** **199万円**

・ 婚活イベントの開催に加えて、婚活支援団体への研修会や情報交換会等を通じて団体のスキルアップを図る！

・ LINEを活用した婚活情報の配信をスタート



【R3婚活サポート事業 サークルコン！】

○ **若者交流促進事業** **276万円**

・ 若者の出会いの場として、スポーツ・グルメ・文化活動など趣味の延長にあるプログラムを提供！

・ 同世代との交流を促進し、交流から交際・結婚までをサポート！



【R3若者交流促進事業 スポーツ・グルメ・文化】

○ **地域おこし協力隊活用事業** **501万円**

・ 地域おこし協力隊が発案する結婚に向けた取組を推進！

《これまでの取組》

- 入籍記念フォトブースの設置
- インスタグラムを活用した情報発信
- 恋活ポータルサイトの運営 外



【庁舎内に設置した入籍記念フォトブース】

市民サービスの更なる向上！

(1) 通学路安全確保事業

拡充

- 学校・教育委員会・土木部・関係機関等が連携し、通学路点検や道路等整備などを通じて、子どもたちの通学路の安全確保をより一層推進！
- **通学路防護柵緊急設置事業** **新規** **3,000万円**
 - ・ 通学路の危険箇所を対象に、防護柵を設置して子どもたちの安全を確保！
- **万ヶ塚・庄内線（丸野小工区）** **新規** **3,013万円**
- **吉尾千草線** **2,000万円**（※令和3年度3月補正計上）
 - ・ 歩道を新設し、通学路の安全を確保！
- **危険ブロック塀除却促進補助** **拡充** **238万円**
 - ・ 通学路で倒壊等のおそれがあるブロック塀の除却・建替え費用を補助！



【防護柵の整備イメージ】



【万ヶ塚・庄内線の現状】

(2) 市営西墓地トイレ整備事業

新規
1,726万円

- 老朽化した市営西墓地トイレを改築し、バリアフリー化も実現！

(3) デジタル化関連事業

デジタル

- **コンビニ交付サービス事業**【再掲 P8】 **3,944万円**
- **おくやみ窓口** **586万円**
- **LINE順番待ちシステム** **30万円**



【おくやみ窓口】

“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(1) ふるさと納税推進事業

拡充

34億6,222万円

- 「肉と焼酎のふるさと・都城」の対外的PR、地場産業の振興等を目指し、ふるさと納税を更に推進！

ワンストップ特例申請オンライン化

ゼロ予算

デジタル

ふるさと納税を行った方が、税額控除を受けるために行うワンストップ特例申請について、マイナンバーカードを活用したオンライン申請の仕組みを構築し、市の処理業務を効率化



(2) ミートツーリズム推進事業

9,144万円

- 観光客が都城を訪れ、本物の「肉と焼酎」に出会う体験「ミートツーリズム」を推進！
 - ・ 参加してもらおう：ミートツーリズムを体験できるミート券の発行 外
 - ・ 市内で楽しんでもらおう：酒蔵ツーリズムとの連携、市内周遊加算



(3) 物産振興拠点施設整備事業

24億6,009万円

- 「肉と焼酎のふるさと・都城」の新たなランドマークとして、「道の駅」都城を大幅にリニューアルし、物産振興と交流人口拡大による地域活性化を目指す！

【事業内容】

- ・ 事業期間：令和元年度～5年度（予定）
- ・ 事業内容：リニューアル整備、関連道路整備
- ・ 令和4年度事業：施設建設工事 外



【整備イメージ】

(4) 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業

拡充 6,649万円

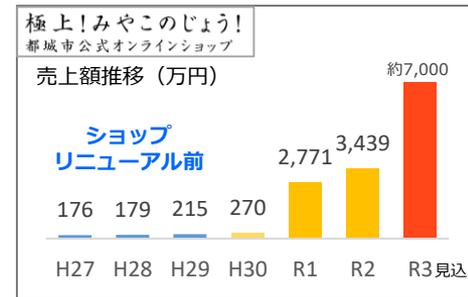
- 様々な媒体を活用して「肉と焼酎のふるさと・都城」の魅力を県内外に発信！
 - ・ 東京モノレール企画電車（窓上・ドア横・中吊りポスター）
 - ・ デジタルサイネージ（東京モノレール沿線、博多駅など）
 - ・ テレビ番組などの制作 外



(5) 都城市公式オンラインショップ運営事業

デジタル **拡充** 1,870万円

- 「肉と焼酎」をはじめとする魅力ある地場産品を、全国から購入できる窓口として、公式オンラインショップ「極上！みやこのじょう！」を運営
- 本市が誇る多彩な地場産品のPRとともに、市内事業者の新たな販路確立を支援！
- 平成30年度のショップリニューアル以降、売上が大幅に拡大中！



(6) 関之尾公園リニューアル事業

1億9,031万円

- 関之尾公園のリニューアル整備を実施！キャンプフィールドでのアウトドアライフや体験型コンテンツを提供できる施設等を整備し、「魅せる観光地」として更なる観光誘客を図る！

【事業内容】

- ・ 事業期間：令和3年度～6年度
- ・ 事業内容：リニューアル整備（既存施設解体、宿泊棟等建設）
- ・ 令和4年度事業：実施設計委託、既存施設解体工事 外



【整備後イメージ模型図】

その他の特色ある事業

(1) 妻ヶ丘地区公民館建設事業

7,801万円

- 生涯学習や社会教育の充実を図るとともに、地域の福祉活動やコミュニティ活動の拠点として、妻ヶ丘地区公民館を整備！

【事業内容】

- ・ 事業期間：令和3年度～6年度（予定）
- ・ 事業内容：妻ヶ丘地区公民館新築整備、駐車場整備
- ・ 令和4年度事業：測量・地質調査、駐車場（一部）整備 外



【位置図】

(2) 山之口総合支所複合施設整備事業

1,888万円

- 老朽化が進む山之口総合支所、同一敷地内の山之口地区公民館及び勤労福祉センターの3施設を複合施設としてリニューアル！令和5年4月から供用開始予定！

【事業内容】

- ・ 事業期間：令和3年度～6年度
- ・ 事業内容：大規模改修による複合化
- ・ 令和4年度事業：山之口地区公民館・勤労福祉センターの大規模改修



【位置図】

(3) 事業承継及びM&A支援事業

新規

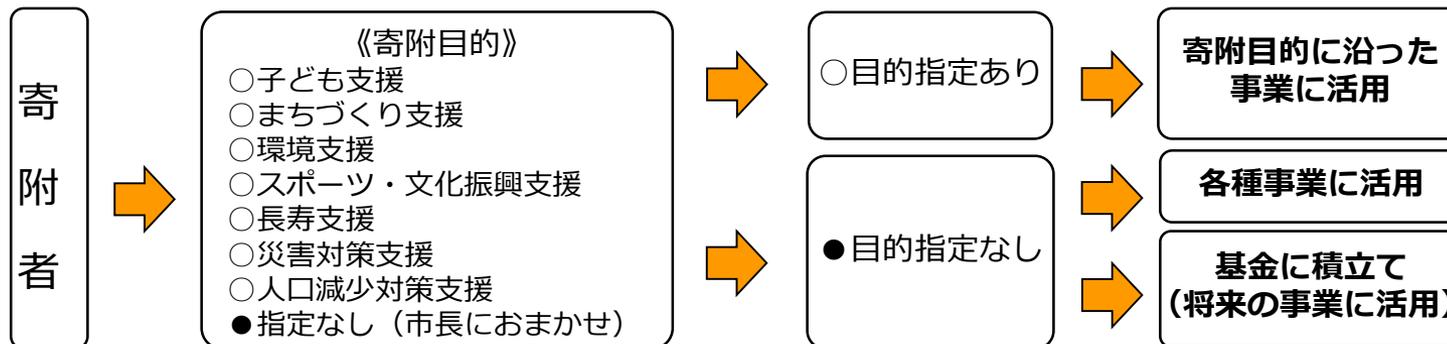
300万円

- 第三者承継等に取り組む売り手中小企業に対して、必要経費の一部を補助
- 後継者不在による中小企業の廃業を防止し、雇用の場の確保と技術の継承を支援！

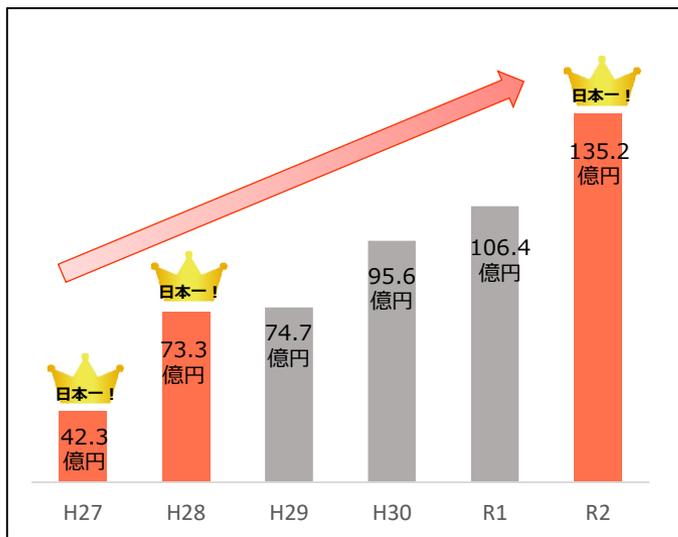


ふるさと納税 活用の仕組みと寄附額の推移

活用の仕組み



寄附額の推移



令和3年度寄附額 127億6,992万円（4月～12月）

寄附目的	寄附額	当初予算における活用予定	
		事業数	活用額
子ども支援	60億6,614万円	114	48億円
まちづくり支援	5億 561万円	5	4億円
環境支援	8億4,825万円	26	7億円
スポーツ・文化振興支援	3億7,785万円	14	3億円
長寿支援	3億2,613万円	9	3億円
災害対策支援	6億5,995万円	33	5億円
人口減少対策支援	2億9,350万円	9	2億円
指定なし（市長におまかせ）	36億9,249万円	39	30億円
合計	127億6,992万円	249	102億円

※残金約26億円は、今後の補正予算で活用予定

ふるさと納税を活用する主な事業（予定）

子ども支援

- 子ども医療費助成事業
- 新** 不妊治療医療費助成事業
- 拡** 放課後児童クラブ事業
- 拡** ファミリーサポートセンター事業
- 新** 小中学校学習支援AIドリル導入事業
- 新** 小中学校ICT支援員配置事業
- 小中学校ICT化推進事業
- 拡** ALTによる語学指導事業
- 拡** 小中学校図書館サポーター配置事業
- 小中学校トイレ洋式化事業

まちづくり支援

- 妻ヶ丘地区公民館建設事業
- 山之口総合支所複合施設整備事業

環境支援

- 浄化槽設置整備事業
- 新** 市営西墓地トイレ整備事業

スポーツ・文化振興支援

- 新** 都城運動公園防災施設整備事業
- 山之口運動公園関連整備事業
- 新** スポーツコミッション関連事業

長寿支援

- こけないからだづくり講座
- 健康増進施設利用助成事業

災害対策支援

- 新** 通学路防護柵緊急設置事業
- 拡** デジタルケア避難所構築事業

人口減少対策支援

- 新** 若者の出会いと雇用コンシェルジュ事業
- 拡** 移住・定住推進事業

指定なし（市長におまかせ）

- 住宅リフォーム促進事業
- 地域振興券活用マイナンバーカード普及促進事業
- コンビニ交付サービス事業
- 新** 基幹業務システムオンライン化対応事業
- 拡** 市税等のコンビニ納付等推進
- 新** 3次元測量システム導入事業
- 新** 6次化商品開発共創事業
- 中心市街地居住推進事業
- 物産振興拠点施設整備事業
- 関之尾公園リニューアル事業
- 拡** スマート農業促進事業



新 城

幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統